

令和9年4月開校！

新しい中学校の開校に向けて準備を進めています！

校章・校歌

令和6年度に校章のデザインを決定します。

また、新しい中学校にふさわしい校歌についても検討を進めます。

校舎建設

令和9年4月開校に向け、実施設計を行い、今年度中に着工できるよう進めます。

教育課程

中学校統合の際に、教員および生徒がスムーズに学校生活を送ることができるよう、3中学校の教育課程を揃えるとともに、新中学校と勝山高校が連携した効果的な教育内容の検討を進めます。

児童生徒の交流

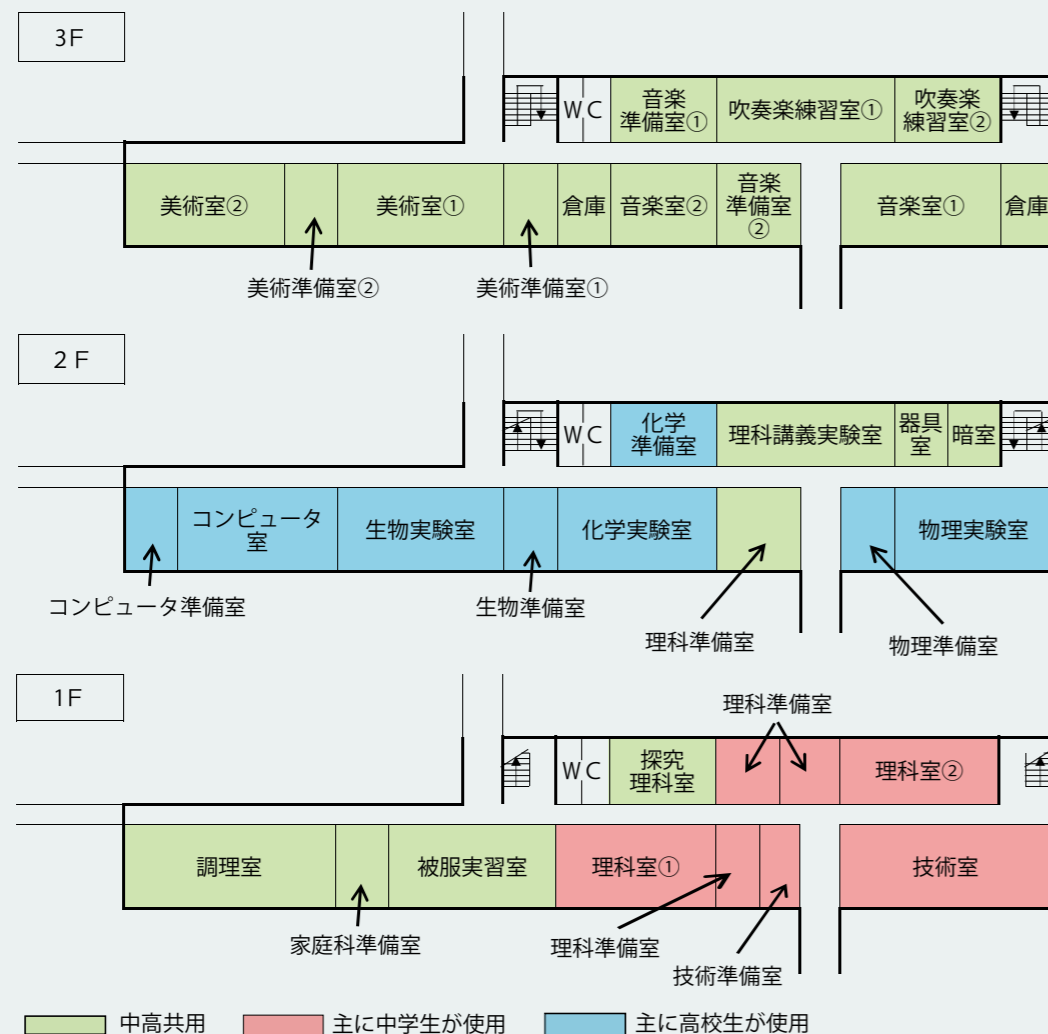
中学校が統合した際に、生徒がすぐに打ち解け合える環境を整えるため、学校間交流を推進します。

スクールバス

路線バスを活用したスクールバスの運行について引き続き検討します。

勝山高校特別教室棟 改修計画（案）

勝山高校の特別教室棟は、中高が共用して使用することができるよう新中学校の開校に合わせて改修計画を進めていきます。



第2特集 中学校再編

令和6年度 第1回準備委員会を開催

4月26日、令和4年度の設置以降、市内3中学校の再編について検討・協議を続けてきた「勝山市立中学校再編準備委員会」の令和6年度1回目となる会議が開かれました。

この準備委員会は、保護者代表、学校関係者、学識経験者、関係団体の代表者で構成されています。新年度を迎え、各小中学校のPTAなど、代表者の入れ替えがあったため、新たな委員に委嘱書をお渡ししました。

また、委員長および各部長は委員の互選で選出されますが、昨年度に引き続き委員長、総務部長、学校運営部長に清川亨氏（福井大学大学院連合教職開発研究科教授）、PTA部長に木下克則氏（勝山高等学校同窓会長）、施設整備部長に西本雅人氏（福井大学学術研究院工学系部門・准教授）に決定しました。

新しい委員も多いことから、これまでの経緯や校舎建設に向けた進捗状況などのほか、今年度から検討を始める内容について事務局から説明しました。

オンラインで東京からの参加となった清川委員長は協議の進め方について「各部会で協議の際に事務局から協議を進めるための案が示されると思うが、それに従う必要はない。案に違和感を感じたらどんな意見を言っていたらいい。それが皆さんの役割だ」と各委員に要望しました。

また、新委員からは「代表として皆さんの意見を吸い上げながら会議に望みたい」「子ども達や市民にとってよいものとなるよう意見を述べていきたい」などの意見がありました。



会議資料など詳細はこちら